



ID: 1216

科目名	保育実習Ⅲ(後半)【26年度生用】			コード			
英語表記	nursery training Ⅲ						
担当教員名	国広 勝代・梅木 幹司			年度	平成26年度		
基準年次	3年次	開講期	通年		単位数		
授業形態	実習	授業形式			履修形態		
授業概要							
<p>保育実習Ⅰにおける児童福祉施設での生活体験を基礎として、さらに養護の実践を積み重ねることにより、施設保育士として必要な資質・能力・技術を習得する。家庭と地域環境にともなう子どものニーズを理解して、子育て支援のための対応策を学び、援助能力を養う。また、援助計画の実践により、職務内容の理解、養護技術の習得に加えて保育士としての専門性を磨いていく。</p>							
到達目標							
<p>・保育所以外の児童福祉施設等の役割や機能について、実践を通した理解を深める。・家庭と地域の生活実態にふれて児童家庭福祉及び社会的養護の必要性を理解し、支援のための知識、技術、判断力を養う。</p>							
授業計画							
第1回							
第2回	【施設実習】						
第3回	保育所以外の児童福祉施設・その他の実習を行う施設として適当と認められる施設……………10日						
第4回							
第5回	《事前》						
第6回	・施設実習にあたっての心構えを確認する。(「保育実習指導Ⅱ・Ⅲ」を受講)						
第7回							
第8回	《実習中》						
第9回	・各施設の方針に従って実習を行う。						
第10回	・保育実習担当教員による巡回指導を受ける。						
第11回							
第12回	《事後》						
第13回	・実習をふりかえり、「保育実習Ⅲ報告書」を作成する。						
第14回	・保育実習報告会で報告する。						
第15回							
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
実習園の評価を基にして、実習日誌の記録、巡回指導時の実習態度・姿勢で評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30%	70%		
授業外学習			テキスト、教材				
参考書			受講生へのメッセージ				
畠山倫子著「教育・保育・施設実習」三晃書房							
キーワード							
施設保育 障害児保育 通園施設							